



沢島 ひでたか通信 Vol.31

区立幼稚園、小中学校のすべての教室にCO2測定器を設置へ！

高齢者のフレイル予防もさらに充実！
高校3年生までの医療費無償化を推進！

第1回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和4年2月24日(趣意)

感染症対策

自宅療養者への医療提供について

質問 自宅での療養は医療や情報から隔離された気持ちになり、不安を抱かれる方が多く、私たちにもご相談が多く寄せられているのが現状です。

自宅療養者への医療提供について、区独自の対応も含めてお聞かせ下さい。

答弁 (区長) 自宅療養者は軽症の方々であり、安静を保って解熱剤や咳止めなどの対処療法で治療する方がほとんどです。しかし、基礎疾患がある方については、医療機関からコロナ治療薬の処方を受ける場合があります。

また、体内の酸素濃度を測定するパルスオキシメーターを東京都のフローアアップセンターや区から貸与しています。

入院が必要となった場合は、医療機関を調整するほかに、すぐに入院できなくても、入院待機ステーションや酸素ステーションなどの施設に区や消防の判断で搬送することができます。

学校へのCO2測定器設置について

質問 我が会派は1月24日、渋谷区立小・中学校の教室に、二酸化炭素の濃度を測定する機器を設置し、視覚的に換気が必要であるかどうか、また窓を開けるタイミング等も判断しやすくなるよう、現在配置されていない全ての教室に設置を緊急要望しました。

現段階の設置状況を伺います。

答弁 (教育長) CO2測定機については、各学校の購入計画に任せていたものを、貴会派から緊急要望がなされたことを受け、教育委員会としても一括して購入する必要があると判断し、今年度中に区立幼稚園、小中学校のすべての教室にCO2測定器を活用し、教員や子どもたちが換気を十分に行う等の感染防止対策を講じてまいります。



CO2濃度測定器

長谷部区長に緊急要望を提出しました！

【新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望】(趣意)

第6波になり若者の感染が増加していることに加え、特に子どもへの感染も急増しており、これまで以上の感染防止対策が急務です。

そこで区議会公明党は、区民の健康と命を守るため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の強化を求めて、以下について緊急要望を致します。

1) 渋谷区立小・中学校の教室に、二酸化炭素(CO2)の濃度を測定する機器を設置し、視覚的に換気が必要であるかどうか、また窓を開けるタイミング等も判断しやすくなるよう、現在設置されていない全ての教室に配置を要望します。



長谷部区長に緊急要望書を提出する渋谷区議会公明党議員団

令和4年1月24日

